

2022年IgG4関連疾患学会 Web 症例検討会

全身のあらゆる臓器にみられる IgG4 関連疾患の病変は、他疾患との鑑別に難渋することもしばしば経験します。また、診断・治療の経験の積み重ねとともに治療適応や合併症の管理に苦慮する症例と出会うことも少なくありません。

本検討会では、全国の様々なご施設で経験された貴重な症例や診断、治療に検討を要する症例を、エキスパートたちと共に議論したいと思います。

本疾患の診療に興味がおありの先生は、奮ってご参加ください。

日時：7月30日（土）15時～17時

場所：オンライン開催

※本研究会は、Zoom を使用いたします

※接続情報：

<https://kyoto-u-edu.zoom.us/j/83313780335?pwd=U2R5ZllnOFIxTDNqeUxQjV0b1dCQT09>

ミーティング ID: 833 1378 0335 パスコード: 510444

主催 日本 IgG4 関連疾患学会

連絡先：事務局 金沢大学リウマチ・膠原病内科 076-265-2253

ichi_mizushima@staff.kanazawa-u.ac.jp

座長：吉藤元先生、山本元久先生

**症例 1：皮膚生検により IgG4 陽性形質細胞の血管周囲への浸潤を認めたため、
IgG4 関連疾患の疑いでステロイド加療を行い腎機能の回復を認めた症例**

プレゼンター：伊原 史崇先生

コメンテーター：小山貴先生、能登原憲司先生、濱口儒人先生、佐伯敬子先生ら

**症例 2：二次性膜性腎症パターンの IgG サブクラス染色を伴った PLA2R 陽性
膜性腎症が併発した IgG4 関連肺疾患の 1 例**

プレゼンター：潮 雄介先生

コメンテーター：小山貴先生、松井祥子先生、山口裕先生、蛇澤晶先生、水島伊知郎先生ら

症例 3：IgG4 関連呼吸器疾患が疑われる症例

プレゼンター：島田 健吾先生

コメンテーター：藤永康成先生、松井祥子先生、蛇澤晶先生、松本康先生ら

症例 4：進行性の拡大傾向を示し加療方針に苦慮した IgG4 関連冠動脈瘤の一例

プレゼンター：川原 寛之先生

コメンテーター：井上大先生、山本元久先生、松本康先生、内田一茂先生ら